

1月報(2022年) 萌 カトリック福山教会



福山教会活動テーマ：

「喜びをもっていのちをもたらす福音を社会に伝えよう」

〒720-0808 福山市昭和町 7-26

☎【084】923-0614 FAX【084】923-0615

e-mail : fuku-ch@ktd.biglobe.ne.jp

新年、明けまして おめでとうございます。 ロルダンゼルナ(ダン神父)



昨年神が私たちに与えてくださった多くの祝福に感謝致します。神様が私たちに新しい年、2022年の新年に連れって行ってくださるとき、私たちは神に賛美と感謝を捧げます。新しい一年は、贈りものであると同時に私たちには使命があります。私たちが人生の旅に出るとき、勇気と希望を祈ります。確かに神

様が私たちに与えてくださった使命は、私たち自身の利益のためであり、教会と地域社会の利益のためのものです。私たちはこの新年をとって神の祝福、導き、保護を享受するでしょう。教会で 家族として、また共同体として、一緒に祈ることは新年のスタートにふさわしいことです。それに、1月1日「神の母聖マリア」は、イエスのご降誕に重要な役割を担われた方を 記念して祝います。無原罪の御宿りや、ご誕生、ご訪問、被昇天など マリアさまのお祝い日は幾つかありますし、その他にも マリアさまを崇敬する機会は 色々ありますが、今日、年の始めに当りマリアさまの尊厳の本となること、マリア様が神の母であられることを お祝いします。

人となられたみ言葉と共に生きられたマリアさまの姿勢を 自分のものであるようにお祈りすることをお勧めします。それによって、私たちの心と精神は、いつも身近で 人となられた神を 発見されていたマリアさまのように、祈りの中で 神のみ旨を知ること を 学べると思います。

私たちの生涯も 神秘に満ちています。新しい年にも喜ばしいこと、また、あまり喜ばしくないことを含め、いろいろな驚きがあるでしょう。マリアさまのように いつも神さまに信頼しましょう。皆様の新年が 神さまの恵みと喜びとに 満ちたものでありますように 祈ります。

12/12、ダン神父さまのご指導で待降節黙想会がありました。

テーマ：『あなたは呼ばれた、選ばれた、答えた』



ダン神父様による待降節黙想会（2021年12月12日）

養成担当 田中美緒子

ダン神父様は、大きく分けて三つのお話（ザアカイとイエス様の話、天使ガブリエルのマリアへの受胎告知、ご自分のかつて日本派遣を告げられた時のこと）を通して、これらに共通する今回のテーマは、私たちにも呼びかけられています、とお話しくださった。

ザアカイ物語（ルカ 19, 1~10）

エリコに住む徴税人ザアカイは人々から罪深い人と呼ばれていたのだが、イエスに関心がありイエスを求めていた。イエスが町に来られると聞いた途端、走って木に登った。イエスのそばにいくため。イエスもまたザアカイを求めていて契機を作った。（彼を選んだ。）イエスは『ザアカイ。』と名前を呼んだ。ザアカイは驚いたが、イエスから名前を呼ばれ、触れられ、認められた！大切にされていることを感じた。そしてイエスは彼の家に泊まる…

（私たちの心の中に、神は泊まりたい。聖体拝領で神の体、命、心をいただくのです。）

ザアカイの答えは？『財産の半分を貧しい人々に施します。誰かから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。』それまで人の痛みなど考えたこともなかった彼が、他者と共に生きられるようになったのだ。主イエスとの交わりが神との、人との交わりをもたらした。

イエスの誕生の予告（ルカ 1, 26~38）

天使ガブリエルがマリアのところに遣わされて言った。

『おめでとう、恵まれた方。』

『主があなたと共におられる。』

『あなたは神から恵みをいただいた。』

『あなたは身ごもって男の子を産む。』

神がマリアを呼ばれた。

マリアは初め人間の立場から天使に質問した。天使は『聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。……神にできないことは何一つない。』と言った。

神はマリアを選び、マリアは答えた、『わたしは主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように。』

マリアは、先が見えず人生を棒にふることになるかも、など不安や恐れを感じたかも知れないが、マリアの答えは信仰の深さを表している。

ダン神父様、日本派遣を告げられる

神父様は司祭に叙階され日本への派遣を告げられた時、『どうして?!』と戸惑いや不安で一杯で、人々に相談したり、聖堂で静かに祈ったりした。そして翌日『はい、日本に行きます。』と不安がありながらも答えた。今では、あの時神に信頼し委ねてよかった、と思っている。

私たちは、呼ばれた、選ばれた、愛された人である。

クリスマスは、私たちが神に精一杯心を開いて自分を委ねる体験を積み重ねてくださる。私たちもマリア様に倣い、心を開いて、その中にある神の計画を受け入れることができますように。私の『答え』が必要です。

『神様を見たことある？ 右を見て。左を見て。隣の人の中に神様はおられるんですよ！』

ダン神父様のお話は、とても和やかで、深く、心の中に静かに落ちて行くようでした。神父様、有難うございました。

11/28、待降節を前にして、教会大掃除がありました。



9:00ミサ後、多くの方々が協力して、①大小聖堂&香部屋、1F2Fの廊下階段等の普段の掃除、②玄関&エントランスの窓拭き ③絨毯&タイル&椅子の掃除 ④馬小屋準備等12:00までの予定で行われました。待降節やクリスマスに向け、教会が掃除され、私たちの心にも主をお迎えする準備が整いました。

皆さんの奮闘ぶりを写真でご覧ください。



ミカエルフエスタ2022



日時：2022年1月23日（日）9：00ミサ後～12：00

目的：東北支援3 カテドラル修復費3 福山教会4

元気を出そう 福山教会！！

今年度のミカエルフエスタは、現在のコロナウイルスの影響を鑑み、①飲食スペースを設けず、当日集まったの調理を避け、手作りクッキー&ケーキ、つけもの&加工食品などテイクアウトのみとする ②ゲーム、演奏会、献品販売などの三密になりそうな出し物はせず、展示のみとする方向で、現在、次のような出し物がエントリーされ、準備が進行中です。ご理解ご協力をお願いします。

	グループ名	代表者氏名：	出し物名：	内容等希望場所
1	浦上キリシタン福山流配研究会	富田恵子	浦上4番崩れ福山流配の紹介展示	2F 多目的会議室
2		檀上 萌 (小百合)	絵・デザイン画	絵の展示 マグカップ販売 2F エントランス階段上り口
3		内藤悦子	つまみ細工作品展示	ブローチ、お雛様等 2F 多目的会議室
4	有志	池田春子	掘り出し物マルシェ	花瓶・食器等生活雑貨販売 2F 踊り場
5		藤井幸恵 中島知子	お持ち帰りコーナー	2F エントランス階段上り口
6		梅田理栄子	花梨蜂蜜販売	1F 幼稚園事務所前廊下
7	福祉部	伊藤 望	福島やさい畑	物産品 1F 幼稚園遊戯室前廊下 (印刷室前)

8		倉田さん 田中美緒子 池田ユキノ	いちご大福販売 パウンドケーキ販売 ミニフランスパン販売	1F 幼稚園遊戯室前廊下
9		大城誠一ジュニア、ジャニスカパナス	フィリピンのスイーツ 2種類&鶏肉販売	1F 幼稚園遊戯室前廊下
10		藤本洋子	書籍販売	1F 事務室前廊下
11	暁の星学院	田中 靖	暁の星シトラスリボン	2F 多目的会議室
12	ベトナムG	タン	ベトナム料理の販売	1F 幼稚園遊戯室前廊下

* 出店をご希望の方は、事務か協働部会メンバーにご相談ください。

南相馬便り㊿ 2021年12月 援助マリア会南相馬修道院 北村令子

2021年も残すところ1か月となりました。この1年コロナ感染症に振り回された日々でした。でも皆様お元気で無事にこの年を締めくくれることを感謝いたしましょう。

今年の秋の味覚を味わわれたでしょうか？私はキノコ類が大好きです。子供の頃は近所の山に登って松茸をよくとっていました。とった松茸をすぐ松葉などをかき集めて火で焼いて、その場で食べることもありました。昔は誰が入って取っても何も言われなかったのに、いつの頃からか縄張りされて、勝手に山に入って松茸を取ってはいけないと叱られるようになり、やがて松茸は高嶺の花めったに口に入らないものとなりました。高度成長期、経済優先で山の手入れもされなくなって、山が荒れ放題に、そして松茸は希少価値のものとなり、庶民の手の届かないものとなったのです。



ここ福島県では山が豊かで、松茸はあまり見かけないのですが、いろいろなキノコが出回ります。

いのはな（猪鼻）おこわ、舞茸ご飯とかキノコご飯がよく作られます。先日ある方から舞茸おこわのおにぎりをいただきました。とってもおいしかったです。猪鼻はイノシシの鼻のような形をしたキノコ（写真）で香りがとても良い香茸の種類だそうで、この辺りではたくさん採れる代表的なキノコのようなのです。ところが、ここ小高の山、原発から30キロの原町でも

山は除染されていないので、放射線量が高く、特にキノコ類は放射線を吸収する性質があるようで、食用に採ることはできません。

小高区産	イノハナ（猪鼻（生））	10,646Bq/Kg	厚生省で定める食用とする場合の基準値は、「100Bq/Kg 未満であること」（1キログラム当たり100ベクレル）とされています。
葛尾村産	イノハナ（猪鼻（生））	30,772Bq/Kg	
小高区産	アマタケ（生）	757Bq/Kg	
原町区産	アマタケ（生）	179Bq/Kg	
小高区産	ハタケシメジ（生）	119Bq/Kg	
小高区産	ホウキタケ（生）	10,920Bq/Kg	

2021.9.27 現在（茹でれば少し低くなるようですが、それでも基準値にほど遠いのです）

原発事故から10年半が過ぎても、キノコ類には注意が必要なのです。山が除染されていないためです。除染され開墾された畑で栽培されている他の米・野菜などは、厳しい検査を通過して出荷が認められています。何度も言うように福島県産ほど安全安心な食品はないと言ってもいいと思います。

だんだんとクリスマスが近づいてくると、ここ小高の街にはメインストリートの街灯やいろんなところにイルミネーションが施され目を楽しませてくれます。

避難区域が解除され、最初に小高に帰ってきた方の印象は、明かりがない、においがない（普通の生活があれば、みそ汁のにおいなどがある）、音がしない、しい〜んっとしているなどの感想を述べておられました。私たちがここ小高に来て何ができるだろうか？と問うたところ、「明かりをつけてください。一緒に住んでいるよ！と」と、答えてくださった方がありました。明かりは人の心を本当に勇気づけるものです。キリストが「私は世の光、あなたたちも世の光」と言われ、十字架を通過して世界の上に光を掲げられました。イルミネーションはこのシンボルなのでしょう。私たちの修道院からすぐ近くに、小高交流センターという施設があって、その中庭や通路あらゆるところにイルミネーションが施されていて、夜は親子連れが楽しみに来ています。

この地の人々がこのイルミネーションにとっても強い想いを抱くのが分かるような気がします。私がここに来た頃は、まだ車で通る道に明かりのともった家が少なく真っ暗だったので、闇に一つの明かりが見えるとホッとしていました。光は人々にとって復興の希望なのです。心の復興も「われらと共に居ます神である」キリストの光に照らされて開かれていくよう祈ります。

今日はここまでといたします。よいクリスマスと新年をお迎えください！！

これは商工会議所（交流館）の建物全体を光で覆っています。



交流センターの建物間の空間に



上の光のトンネルの中にある一つの場面



竹村リーダー有難う！！



中高生と一緒に活動し支えてくださった竹村リーダーご家族が名古屋に転勤になりました。中高生にとって身近なお兄さんお姉さんであり、また聖家族のような理想的な家族と触れ合い、中高生会まるごと家族を作り上げてくださいました。今まで子ども達をまとめ導いてくださり本当に有難うございました。



1・2月の行事予定

1 月		2 月	
1(土)	神の母聖マリア	5(土)	聖園生活発表展
2(日)	主の公現	6(日)	福山市内巡礼(浦上四番崩れ)
8(土)	備後協働体合同幹事会		
9(日)	成人のお祝い 広島地区宣教司牧評議会		
16(日)	トマス小崎巡礼 キリスト教一致集会		
23(日)	ミカエルフエスタ		

編集後記

世界中がコロナウイルスに大変な影響を受け、2021年はコロナに始まりコロナに終わりました。またこれからも新型コロナウイルスに対峙せざるを得ない状況です。そんな中このウイルスによって実は周りの人々共に生きることがどんなに大切かということも多くの方が認識しました。ミサが非公開から通常のみさに戻った時、共に集う喜びを味わいました。これからもつながりを大切にしていましょ。そしてこの月報「萌」が福山共同体の皆さんのつながりに少しでも寄与出来たら幸いです。来年もよろしくお願ひします。I.N